

## ヨーロッパのアプリストア規制の試み

署名：マイケル・マンデル/2024年2月2日

欧州連合（EU）は、大規模な規制および経済的実験を行っています。この地域が後れを取っている重要な分野である情報技術では、EUはデジタル市場法（DMA）を含むいくつかの規範的な法律を採用しており、最も成功しているハイテク企業（いずれもヨーロッパ企業ではない）の行動を変えるように意図されています。

DMAに対応して、Appleはヨーロッパのアプリストアのインフラストラクチャの大規模な再構築を発表しました。これには、代替アプリストアの提供や価格体系の変更が含まれます。

Appleは、現在のシステムを好む開発者や消費者にとって安全な場所を作りながら、DMAに準拠するための誠実な努力をしてきました。

問題は、これらすべての変更の影響は何かということです。

まず、新しい規制を実施することは、開発者と消費者にとってより多くの不確実なものを意味します。

アプリエコノミーワーカーにとっても役立つことはなさそうです。DMAが実施される以前に、生産者物価指数の最新の分析によると、iOSエコシステムは2023年に欧州連合で210万人の雇用を占め、2019年から52%増加したことが示されています。さらなる不確定要素は、その成長を遅らせる可能性があります。

もう1つの問題は、新しいアプリストアの安全性です。

Appleは、新しいアプリストアからダウンロードしたアプリを「公証」し、自動チェックと基本的な人間によるレビューの組み合わせを使用して、マルウェアや「ユーザーが知らないうちに個人的、機密性の高いデータ」の収集されるのを防ぎます。

Appleは、公証には「代替アプリの配布によって生じる新しいリスクの一部を軽減するように設計された基本的な保護が含まれている」が、公証プロセスは「App Storeと同じプライバシーとセキュリティの高い基準」を設定していないと指摘しています。

その結果、代替アプリストアは、アプリストアと開発者の両方にとって、底辺の競争の危険をもたらします。

セキュリティとはお金がかかるものです。各アップデートまたはバージョンは広範囲にテストされなければならない、データ保護は運用中に維持されなければなりません。

開発者は、セキュリティへの支出を減らし、派手な新機能などに支出したいと考えています。代替アプリストアには、セキュリティにあまり投資しないデベロッパーにとってより有難いインセンティブがあるかもしれません。

DMA 類型の法案を検討している他の国々にとっては、一歩下がって EU の規制実験がどのように機能するかを確認するのに良い時期です。新しい規制は、消費者と開発者にプラスの変化をもたらしますか？ それとも、大規模な新しいルールがイノベーションと成長の妨げになるのでしょうか？